

令和 7 年 7 月 2 9 日
第 5 回 常任委員会 決定

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ 「昭和 100 年記念」の冠称の制定について

【概 要】

令和 8 年（2026 年）に、昭和元年（1926 年）から起算して満 100 年を迎えるため、国（内閣官房「昭和 100 年」関連施策推進室）では様々な関連施策を進める予定であり、内閣官房からの依頼によりスポーツ庁から、青の煌めきあおもり国スポ・障スポに「昭和 100 年記念」を冠して欲しい旨の要請がされた。

【過去の事例】

2018 年に福井県で開催された国体・障スポでは明治 150 年記念と冠した大会としている。

【提案内容】

昭和 100 年の機運を盛り上げるため、冠を付した形での開催とし所要の手續を進めるものとする。

○今後のスケジュール

日本スポーツ協会（国スポ検討小委員会）手續（7 月下旬）→
県実行委員会（常任委員会・総会）手續（7 月下旬）→
日本スポーツ協会（国スポ委員会）手續（8 月下旬）→
→ 決定 → 市町村等へ依頼

○具体的な表示例

決定後にはホームページで冠を付し、その後作成する冊子や、県や市町村作製の看板や装飾、各競技のプログラムなどに可能な範囲で表示予定。また、現在、内閣官房で選定作業を進めるロゴデザインの使用も想定。

イメージ

昭和 100 年記念
青の煌めきあおもり国スポ・障スポ